

SCAN 研究データベースを活用した、未診断のがんと既知のがんにおける急性期脳梗塞の臨床的特長に関する調査研究

1. 研究の対象

2016年6月～2020年12月にSCAN研究*に登録された方

*SCAN研究：腫瘍合併脳梗塞の臨床的特徴に関する多施設共同前向き観察研究

2. 研究目的・方法

本研究では、脳梗塞発症を契機にがんと診断された患者さん（潜在がん）と、脳梗塞発症時にすでにごんと診断されていた患者さん（既知がん）を対象に、臨床的特徴や予後を調査します。

研究期間：研究機関の長の実施許可日（利用・提供開始日）～2025年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

1に記載した方を対象に、研究組織内の電子カルテから以下の既存情報を収集します。

情報：病歴、治療歴、等

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、匿名化された情報を特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織（利用する者の範囲）

大阪大学大学院医学系研究科神経内科学	望月 秀樹
大阪急性期・総合医療センター	坂口 学
大阪労災病院	橋本 弘行
淀川キリスト教病院	安部 裕子
国立循環器病研究センター	阿部 宗一郎

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者・代表者：大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授 望月秀樹

大阪急性期・総合医療センターでの研究責任者：脳神経内科 主任部長 坂口 学

連絡先（電話番号）：06-6692-1201（大阪急性期・総合医療センター代表）